

企業建設委員会資料

令和2年6月19日

報 告 「令和3年度国家予算に対する提案・要望（関係分）」

交 通 局



## | 新型コロナウイルス感染症対策項目

- I. 地方自治体の取組みに対する財政支援の充実
- II. 感染拡大防止策の強化
- III. 市民生活を守るための取組みの推進

IV. 神戸経済への影響を踏まえた支援策の充実……………P3

## | 重点項目

- I. 地方創生・人口減少社会への対応
- II. 陸海空の広域交通結節機能の強化
- III. 都心・三宮再整備の推進
- IV. 神戸医療産業都市の推進
- V. 神戸観光の推進
- VI. まちの活力の創出
- VII. 安全・安心なまちづくりの推進
- VIII. 子育て・教育環境の充実
- IX. 保健・福祉・医療の充実
- X. 真の分権型社会の実現

## | その他項目

- I. まちの活力の創出
- II. 安全・安心なまちづくりの推進
- III. 子育て・教育環境の充実
- IV. 保健・福祉・医療の充実
- V. 真の分権型社会の実現

# 新型コロナウイルス 感染症対策項目

---

国家予算に対する提案・要望  
令和3年度 神戸市

## IV. 神戸経済への影響を踏まえた支援策の充実

»農林水産省、経済産業省、国土交通省

### 【提案・要望の背景】

- 経済回復への基盤を維持していくため、経済活動の急速な縮小により疲弊し、厳しい環境におかれている中小企業等に対して雇用維持と事業継続へのさらなる支援が重要である。
- 感染症拡大予防のための「新しい生活様式」の徹底や、新型コロナウイルスの再びの感染拡大等、今後の社会変化を想定した効果的な支援策が必要である。
- また、感染拡大下においても国民生活や経済活動を根幹的に支える港湾の物流機能を確保するとともに、感染症の影響により旅客需要が大幅に減少したフェリーの航路維持や航空路線の早期復便に対し、国の積極的な支援が必要である。
- 感染症の収束後には、神戸経済を成長軌道へ回復させるため、短期集中的に消費・観光需要を喚起するほか、サプライチェーンの国内回帰やデジタル化・リモート化など将来への投資の促進等、強靱な経済構造を構築するための中長期的視点での支援が必要である。
- これらの支援策について、国において迅速かつ確実に実施するとともに、地域の実情に応じた独自の柔軟な支援が実施できるよう財政措置が必要である。

### 1) 地域の雇用維持と事業継続及び地域経済の活性化に対する支援の充実

### 2) 事業継続に向けた神戸港・神戸空港に対する支援

### 3) 公共交通を維持確保するための事業者への支援

#### ○ 地域の生活に必要な公共交通を維持するための支援

●人口減少・高齢化の進展する中、公共交通の役割はますます高まりつつある。一方、新型コロナウイルス感染症の影響により、公共交通の利用者数は著しく減少しており、交通事業者の経営環境は極めて厳しい状況となっている。これらに対しては、with コロナとして長期的視野で取り組んでいく必要があり、交通事業者が行う感染防止や地域の生活・経済活動を支える公共交通を維持するための取組みに対する支援が不可欠である。

・交通事業者が行う感染防止のための取組みや運行継続に要する費用に対する財政支援

### 4) 文化芸術に対する支援の拡充

3) 都市局 公共交通課長 白井 真太郎 ————— 078-595-6714  
交通局 総務課長 習田 嘉章 ————— 078-984-0102